

柔道 永瀬



81キロ級 前回銅から雪辱



発行所

山形新聞社

〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12

総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時30分～17時30分)

(c)山形新聞社2021

2021年
7月27日
〈火曜日〉

速電
報版子



特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。



〈男子81キロ級決勝〉延長でモンゴルのサイイド・モルラエイ（左）から技ありを奪い、優勝した永瀬貴規
〓日本武道館



男子、最多の金4個

東京五輪第5日の27日、柔道男子81キロ級で永瀬貴規（27）〓旭化成〓が優勝した。同階級での日本勢の金メダルは2000年シドニー―五輪の滝本誠以来、5大会ぶり。

を獲得している。

永瀬は長らく苦戦が続いていた男子81キロ級で台頭し、15年の世界選手権で初優勝。16年リオデジャネイロ五輪は金メダルを期待されながら、銅メダルにとどまった。17年世界選手権で右膝前十字靭帯（じんたい）断裂の大けがを負い長期離脱したが、復帰後は19年に国際大会で4連勝するなどして東京五輪への道を切り開いた。

今大会の柔道で、日本男子は初日から全4階級を制覇。男子の金メダル4個は現行の7階級では最多で、無差別を含む8階級が実施された1984年ロサンゼルス五輪と並んだ。女子は04年アテネ五輪で5個の金メダル

購読・試読のお申し込みは

フリーダイヤル **0120-81-8040**